

【喫茶★りんり】通信

News letter 第3号 2002年10月25日発行

みなさま、毎日の業務、お疲れさまです。最近、宮崎も朝晩はけっこう冷え込んできましたね。昼間はまだ日差しが強かったりして、気温が高いぶん、日が暮れてからは少し肌寒い感じがします。皆さん、どうぞ風邪をひかないように気をつけてください。

さて、ひょっとして「創刊号だけで終わってしまうじゃ・・・？」と思われていた(?)【喫茶 りんり通信】も、第3号をお届けすることができました。これも、ひとえに【喫茶 りんり】をご愛顧くださってる皆さまのお陰です。

皆さま、本当にありがとうございます m(_ _)m



また、今月より、**オープン曜日(月、水、木)を増やし、さらにオープン時間も20時30分まで延長**させて頂きました【喫茶 りんり】ですが、さっそく病棟の看護師の皆さんが、勤務後や夜勤の出勤前に足を運んでくださいました。本当にどうもありがとうございます。これからもご愛顧のほどを、よろしく願い致します(^.^)。

【喫茶 りんり】貸切サービスのお知らせ

【喫茶 りんり】では、引き続きお部屋の貸切サービスを行っております。学生さんの勉強会、サークル活動の打ち合わせ、病棟の皆さんの学習会や研修会、カンファレンス、そしてまたお誕生日会や各種パーティ等など。お気軽に、下記【喫茶 りんり】マスターまでお問い合わせください。尚、人数は12名が限度です(^.^)。

あしからず m(_ _)m *下のロゴは【喫茶 りんり】マスターの作です。



【ベッド・サイド・カフェ】のお知らせ

8月31日、都城で記念すべき1号店をオープンさせて頂いた【ベッド・サイド・カフェ】出張オープンですが、お陰さまでその後も、次々とオープン依頼を頂戴し、10月25日現在、**7号店までの開店**が決まっております。オープン準備にご協力くださった多くの皆さま、本当にありがとうございます。

これまでオープンしたところも含めて、今後のオープン予定を以下、一覧表にさせていただきますね。

= お店の号数は、オープン依頼を頂いた順番になっています。 =

- 1号店(第1回): 八日会藤元病院勤務中村さん宅(都城市) (8月31日)
- 1号店(第2回): 八日会藤元病院勤務中村さん宅(都城市) (11月16日)
- 2号店(第1回): 県立日南病院(日南市) (11月25日)
- 3号店(第1回): 国立療養所宮崎病院(川南) (10月15日)

- 3号店(第2回): 国立療養所宮崎病院(川南) (10月29日)
- 3号店(第3回): 国立療養所宮崎病院(川南) (11月5日)
- 4号店(第1回): 済生会日向病院(日向市) (10月15日)
- 4号店(第2回): 済生会日向病院(日向市) (12月7日)
- 5号店(第1回): 小林市立市民病院(小林市) (11月14日)
- 5号店(第2回): 小林市立市民病院(小林市) (12月14日)
- 6号店(第1回): 宮崎市郡医師会病院(宮崎市) (1月21日)
- 6号店(第2回): 宮崎市郡医師会病院(宮崎市) (2月18日)
- 6号店(第3回): 宮崎市郡医師会病院(宮崎市) (3月18日)
- 7号店(第1回): 臨床心理士「ぴよ会」(宮崎市) (11月13日)

他の地区でも出張オープンしてもいいですよ、とお考えの方がいらっしゃいましたら、いつでも気軽にお声をかけて下さい。また、**何度でもお伺いします**ので、どうぞ遠慮なさらないでください。 (下の写真は日向病院での【カフェ】の様子。)



<<発行責任者>> 宮崎医科大学 医学部哲学・倫理学研究室 講師
【喫茶 りんり】マスター 板井 孝吉郎 TEL&FAX 0985(85)1780
E-mail: koichiro@post.miyazaki-med.ac.jp



はじめました！

オープン時間を延長しました！

でも「禁煙」です。あしからず m(_ _)m

どうぞお気軽にお越し下さい。

【ベッド・サイド・カフェ】のお知らせ

??? [ベッド・サイド・カフェ]って???

OPEN TIME

毎週月曜日、水曜日、木曜日

16時30分～20時30分まで

お気軽にお立ち寄りください(^ ^)

上記以外の曜日は、マスターの気分次第(^ ^; desu。



喫茶ですから、お茶は出ませ(^ ^)！
(カフェ・ラテ、アイス・コーヒー、緑茶、などなど)

ときどきケーキも出ます・・・たぶん (^ ^;)

持ち込み・冷やかし大歓迎！！

気が向かれたら、ふらり、とお立ち寄りください(^ ^)

お問い合わせは、宮崎医科大学 医学部 哲学・倫理学研究室まで
福利施設棟3F 東の端(トイレ横)

TEL & FAX 0985 (85) 1780 <直>

E-mail: koichiro@post.miyazaki-med.ac.jp

【喫茶 りんり】マスター：哲学講師 板井孝吉郎



A.「ベッドサイドの倫理と哲学を語り合うカフェ」のことで、名前を「生命倫理」や「医療倫理」あるいは「臨床倫理」とせずに、「ベッドサイドの倫理と哲学」としたのは、ベッドサイドこそが、皆さんと患者さん、そして患者さんのご家族が、かけがえのないひとり一人の「物語」をつむぎだしている生きた場所だと考えるからです。

そしてまたベッドサイドというのは、病院の中だけではなく、在宅のベッドサイドの意味でもあります。医療の現場に根ざした倫理や哲学を考えようとするのなら、そのベッドのすぐそばでこそ、誕生と死の物語に寄り添う立場から倫理や哲学を語らなくてはならないはず・・・。

それなのにこれまでの理論ベースの「倫理」は、なんだか上から倫理原則を教え込ませるような<トップ・ダウン型>のものでした。このカフェでは実際の「臨床ケース」を取り上げて、臨床現場で働く皆さんが日常診療の現場で出会ってきたこと、その中でふと疑問に思ったこと、あの時は本当はどうすれば良かったのだろう？ 倫理学って、それに応えてくれるの？ という素朴な疑問から出発する<ボトム・アップ型>のアプローチを心掛けています。このカフェは、そうした何気ない疑問から出発して臨床の現場をめぐる倫理と哲学について「語り合うカフェ」でありたい、と思っています。ご興味を持たれた方は、左記までお問い合わせ下さい。

